

然るに聖王別を朕代へ御家より重き事とせしむ
義氏を治何事と懐くもの土人も多き事とせしむ近世
別當といふは社治山女が極く思ふに後之其職と與
りて其事を指揮する事ありて後別を皆其職
の総司といふなり武家義氏重き形といふは
造りて寺社多し相違山女重き思ふに村の社治を
之安寺多しなり故所と云ふは結と附く事なり

安保版家譜を四七将之事

治國賢王勿海饗寡賤者不知上成怨敵成讎事
古今其例多し誠く大事小事より起ると見え
る其頃出羽國菅田河郡大泉庄内川南金目
館村館主安保全を即能形金才金次郎能保とい
ふ一々其妹といふ事の前より家の執権といふ事
に助聖忠といふ聖仁三男の三徳といふ事なる古今無双乃
勇士あり其外佐々木孫三盛秀佐々木平藏信忠大岡
無双の傳えなり往古是利將軍尊氏公の執事高
武藏守師直郎從安保肥前守忠實安國車より居たり